

平成30年7月17日

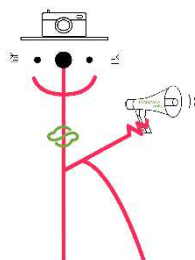
「地方と東京圏の大学生対流促進事業」 連携協力協定調印式・記者会見の開催について

香川大学と芝浦工業大学が提案した教育連携プログラムが、内閣府「地方と東京圏の大学生対流促進事業」に採択されました。この事業は、東京圏の学生にとって地方の特色や魅力等を経験できる取組を推進することで、地方への新しい人の流れを生むとともに、地域に根ざした人材の育成を図ることを目的としたものです。

このたび、本事業について連携協力協定を締結し、当該協定のもと、学生の交流に関する実施細則、単位互換に関する覚書を締結します。

- 1 日時 平成30年7月23日(月) 13時30分～14時15分
- 2 場所 香川大学幸町キャンパス(高松市幸町1番1号)
オリーブスクエア2階多目的ホール
- 3 出席者 香川大学長 笥 善行(かけひ よしゆき)
芝浦工業大学長 村上 雅人(むらかみ まさと)
- 4 締結内容 「国立大学法人香川大学と芝浦工業大学との連携・協力に関する協定書」
「国立大学法人香川大学と芝浦工業大学との連携・協力に関する協定書に基づく学生の交流に関する実施細則」
「香川大学と芝浦工業大学との間における単位互換に関する覚書」

なお、記者会見終了後、14時30分から「第1回香川と東京圏の大学生対流促進事業実施委員会」を開催します。その後、15時30分から香川県副知事への表敬訪問を予定しています。



問い合わせ先

〒760-8521 香川県高松市幸町1-1

香川大学地域・産学官連携推進グループ 小野、杉村

TEL: 087-832-1356, 1368 FAX: 087-832-1357

E-mail: chiikisen1@cc.kagawa-u.ac.jp

地方と東京圏の大学生対流促進事業（概要）

（内閣府地方創生推進室）

地方と東京圏の大学生対流促進事業について

- 東京圏の転入超過数約12万人のうち、大学進学時の転入超過は約7万人と多くを占めている。
- 東京圏の大学の学生に地方の魅力を認識してもらうとともに、地方大学に在学しても東京圏で学ぶ機会を醸成することで、進学時・就職時における若者の地方への新しい人の流れを生み出す。
- そのため、東京圏と地方圏の大学が連携し、地方大学に進学する若者が東京圏で学べる機会を提供するとともに、東京圏の大学に進学した若者に地方の魅力を知る機会を提供するために、本事業を推進する。

事業イメージ・申請要件等

【事業イメージ】

- 地方圏と東京圏の大学において、単位互換制度による学生の対流等に関する協定を締結し、計画を策定。
- 計画には、地方公共団体や産業界等と協力し、東京圏の学生が地方の魅力を体験できるプログラムが要件。
- 国は、当該計画のうち効果が期待されるものを補助金により支援。



【補助対象者】

国公立大学（短期大学を含む）を対象

【支援対象となる取組】

以下3つの要件をすべて満たす必要があります。

- ①単位互換等による学生の対流・交流に関する協定を締結するなど組織的な取組であること
- ②地方公共団体や地域の産業界の協力を得て、東京圏の学生に地域産業の魅力発信や、地方の魅力体験のプログラムが盛り込まれていること
- ③半期のような長期のプログラムと5日間程度の短期のプログラムの双方に取り組むこと

なお、当該取組を進める体制として、地方公共団体や地方企業等の参画が必須となります。

予算額（予定）

平成30年度概算決定額：3.3億円

参考例：桜美林大学

※当該予算とは直接関連はありませんが、参考となる取組として紹介

【内容】

- 桜美林大学と単位互換協定を結んでいる沖縄の大学に留学し、そこで修得した単位を桜美林大学の卒業に必要な単位に算入できる仕組みを構築。

【対象大学】

沖縄国際大学、名桜大学、
沖縄キリスト教学院大学・短期大学

【履修可能単位数の上限】

履修単位の上限は40単位（年間）、各学期20単位



- ・沖縄に関する特徴的な科目の履修
- ・国内でも異文化感を強く感じる経験

香川大学 × 芝浦工業大学（香川大学におけるプログラム）

うまげなかがわ感じてみまい！うどん県住みます学生プロジェクト



 香川大学

人材交流

学びあい



 芝浦工業大学



瀬戸内・香川を知る

e-Learning型授業による地域理解

- 短期&長期の両プログラムの導入教育として実施。
- 平成30年度は「地域理解」のe-Learning科目を17科目開設
- 香川県への興味・関心の喚起に有効
- 【科目例】
- 「四国の自然環境と防災」...自然環境を理解し、防災や地域活性化に活かす（南海トラフ巨大地震／防災マップ／交通インフラ／讃岐ジオパーク etc）

地域を体験

「地域インターンシップ(滞在型)」への参加

- インターンシップ先のニーズに応じて、1週間程度、地域づくりに関わる方々と地域の課題解決のための実践を行う。
- 今年度のインターンシップ先は、小豆島一帯を予定。
- 【プログラム例】
- 棚田保全プロジェクト、オリーブの栽培・産業等の講義・実習
- 小豆島における地域活性化施策の考察と検討 など
- 主に夏季休業等の数日間で実施
- 平成30年度は、**9月3日(月)～7日(金)**で実施予定！

地域で活動／地域関連・専門外科目の履修

- 「地域インターンシップ(長期型)」への参加
- 香川大が支援する学生自主活動プロジェクトへの参加
- 瀬戸内国際芸術祭の関連プロジェクトへの参加
- 地域を題材とした授業科目やフィールドワーク型科目の履修
- 【専門外科目の履修】※分野を超えた課題解決能力育成
- 世界にひとつのパンフレットを作成するソフトウェア「KadaPam」実証実験⇒観光のICT化や観光ビッグデータ分析(情報学×観光学) 等

地域理解の深化

「卒業研究」への参加

- 希望するゼミに参加、フィールドワークの実施

地域企業・自治体での合同PBL

- 特に創造工学部では、香川経済同友会とのPBL実績あり
- 近年、香川大学は新規に企業との連携協定を締結。これら企業とのPBLも。

長期プログラム（1クォーターまたは半期）

速報

芝浦工業大学との交流事業

香川大学 × 芝浦工業大学

「地方と東京圏の大学生対流促進事業」に採択されました！

うまげなかがわ感じてみまい！ うどん県住みます学生プロジェクト

香川大学と芝浦工業大学の学生が相互に交流する事業で、芝浦工業大学の学生は、香川大学で香川県や地域について学び、香川大学生と一緒に考えます。芝浦工業大学は、私立の理系大学としては全国で唯一、スーパーグローバル大学(全国37大学)に選出され国際教育研究に大きな成果をあげている大学です。香川大学の学生は、芝浦工業大学が東京で開催する「国際インターンシップ」や海外の各国で開催する短期及び長期のインターンシップ等に参加する予定です。

地方と東京圏の大学生対流促進事業

「まち・ひと・しごと創生総合戦略(2017改訂版)」で、「地方大学と東京圏の大学の単位互換等により学生が地方圏と東京圏を相互に対流・交流する取り組みを促進する」となったことに基づき、内閣府から「地方と東京圏の大学生対流促進事業」に取り組む大学に対して、補助金により支援を行うものです。

人材交流

学びあい



 香川大学



 芝浦工業大学
SHIBAURA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

芝浦工業大学の学生が香川大学にやってきます！

「地域を体験」をテーマに、
地域課題を肌で感じることで香川大学での短期・長期プログラムの実施

プロジェクト内容

瀬戸内・香川を知るe-Learning科目の受講

香川県の自治体や地域コミュニティとの連携による「地域インターンシップ」への参加

香川大学生による地域貢献プロジェクトへの参加

担当教員より

それぞれの大学で習得する高度な専門知識を生かすためには、ローカル・グローバルを問わず多様な価値観を理解し、社会の抱える問題を解決できる実践力を養うことが重要です。日本国内でも、地域によって価値観は異なります。本プロジェクトへの参加を通じて、それぞれの価値観を理解し、実践できる能力が養われることを期待します。



これからの成果にご期待ください！

香川大学 創造工学部 准教授 八重樫理人